

## 『水の惑星地球を救え！ぐるぐるトルネード実験』実施レポート

この講座では、トイレを模した「ぐるぐるトルネード実験」や、墨汁を用いた水の汚れに関する実演を行います。これらを通して、普段の生活で水を汚していることを理解し、きれいな水をいつまでも使い続けるために、自分に何ができるかを考えます。

2025年5月28日に小牧市立小牧原小学校の4年生の皆さんが受講した様子を紹介します。

児童やあいち eco ティーチャーから、こんな感想や宣言が寄せられました！



使える水の量クイズに挑戦



私たちが使える水はとても少ないことが印象に残った。(児童)  
地球上で使える水は0.01%しかないとわかりました。(児童)

ぐるぐるトルネードじっけんがすごく楽しかったです。またやりたいです!! (児童)  
ぐるぐるトルネードでトイレットペーパーがだんだん小さくなっていました。(児童)



トルネード実験は成功するかな？



水の中のごみやごれはどうしたらいいか



60年前はすごく川がきたなかったことが印象にのこった。(児童)  
なぜトイレットペーパーしかながせないかよくわかりました。(児童)

- ごみのポイすてをやめる。
  - トイレにトイレットペーパー以外は流さない。
  - 水のことがいっぱいわかってうれしかった。
- (児童たちの宣言の一部)

児童の皆さんが元気に水について学び、実験も楽しんでくれました。私たちも楽しかったです。  
(あいち eco ティーチャー)



SDGsに関連づけて説明